

議会 だより



目次

平成30年第4回定例会の主な審査状況	②	市議会とは	⑫～⑬
平成30年第4回定例会の提出議案と議決結果	③	会派構成、議場議席図	⑭
委員会審査から	④	議会活動、平成31年第1回定例会の日程	⑮
一般質問	⑤～⑩	新しい議長・副議長・議会選出監査委員	⑯
新しい委員会構成	⑪	市民の広場	⑰

鳴門市小学校連合音楽会



No. 106

【演奏：板東小学校

撮影日：平成31年1月31日】



発行／鳴門市議会
編集／議会広報委員会
発刊／2019年(平成31年)3月1日
<https://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

平成30年 第4回定例会の主な審査状況

11月28日(水) 第4回定例会開会 予算決算委員会

- ・閉会中に審査を行った平成29年度各会計決算議案12件および決算関連議案2件について予算決算委員長の報告を受けた後、採決を行った結果、いずれも認定または可決しました。
- ・市長より市政についての所信が表明され、平成30年度補正予算議案2件、条例改正議案1件、契約関係議案1件、その他の議案2件、報告1件が提出されました。
- ・補正予算議案2件を予算決算委員会に付託しました。
- ・徳島県後期高齢者医療広域連合議員の選挙を行い、泉理彦市長が当選されました。
- ・本会議散会后、予算決算委員会を開催し、付託された議案2件の説明を受けました。

12月4日(火) 一般質問

- ・6会派による代表質問を行いました。

12月5日(水) 一般質問

- ・議員2名による個人質問を行いました。

12月6日(木) 一般質問 予算決算委員会

- ・議員2名による個人質問を行いました。
- ・市長より条例改正議案1件が提出されました。
- ・議案5件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。
- ・本会議散会后、予算決算委員会を開催し、付託された議案2件について審査しました。その結果、議案2件についてはいずれも可決すべきと決しました。

12月7日(金) 総務文教委員会

- ・付託された議案4件について審査の結果、いずれも可決すべきと決しました。
- ・その他として、平成31年鳴門市消防出初め式について、他1件の説明を受けました。



12月10日(月) 生活福祉委員会

- ・報告1件について担当課より報告を受けました。
- ・その他として、J R鳴門駅周辺の自転車等放置禁止区域の指定について説明を受けました。



12月11日(火) 産業建設委員会

- ・付託された議案1件について審査の結果、可決すべきと決しました。



12月17日(月) 本会議

- ・第4回定例会に提出された議案7件について各常任委員長の報告を受けた後、採決を行った結果、補正予算議案2件、条例改正議案2件、契約関係議案1件、その他の議案2件についてはいずれも可決しました。
- ・市長より人事案件1件が提出され、同意しました。

12月21日(金) 第4回定例会閉会

- ・議長および副議長の辞任に伴う新正副議長の選挙、議会選出監査委員の辞任に伴う同委員の選出、委員会構成などの変更を行いました。

人事案件

●固定資産評価審査委員会委員

はら たか ひと
原 孝仁氏(鳴門町)



《 平成30年 第4回定例会の提出議案と議決結果 》

議案番号	案 件	議決結果	所管の 委員会
議案第67号	平成29年度鳴門市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定	予算決算
議案第68号	平成29年度鳴門市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第69号	平成29年度鳴門市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第70号	平成29年度鳴門市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第71号	平成29年度鳴門市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第72号	平成29年度鳴門市公設地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第73号	平成29年度鳴門市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第74号	平成29年度鳴門市光熱水費等支出特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第75号	平成29年度鳴門市給与費等管理特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第76号	平成29年度鳴門市公債費管理特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第77号	平成29年度鳴門市水道事業会計決算の認定について		
議案第78号	平成29年度鳴門市モーターボート競走事業会計決算の認定について		
議案第79号	平成29年度鳴門市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決	
議案第80号	平成29年度鳴門市モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金の処分について		
議案第81号	平成30年度鳴門市一般会計補正予算（第3号）		
議案第82号	平成30年度鳴門市モーターボート競走事業会計補正予算（第2号）		
議案第83号	鳴門市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部改正について	原案可決	総務文教
議案第84号	工事請負変更契約の締結について（鳴門市立図書館耐震改修工事のうち建築工事）		
議案第86号	鳴門市と徳島県との間の学校業務支援システムの共同化に関する事務の委託に関する協議について		
議案第87号	鳴門市職員諸給与条例の一部改正について		
議案第85号	市道路線の一部廃止について	原案可決	産業建設
報告第12号	専決処分について(損害賠償の額の決定)	報 告	生活福祉
選 第3号	徳島県後期高齢者医療広域連合議員の選挙について	選 挙	
同意第6号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意	
許可第1号	鳴門市議会議長の辞職許可について	許 可	
選 第4号	鳴門市議会議長の選挙について	選 挙	
許可第2号	鳴門市議会副議長の辞職許可について	許 可	
選 第5号	鳴門市議会副議長の選挙について	選 挙	
許可第3号	議長の常任委員会委員の辞任について	許 可	
同意第7号	監査委員の選任について	同 意	

委員会審査から

総務文教委員会

● 議案第86号 鳴門市と徳島県との間の学校業務支援システムの共同化に関する事務の委託に関する協議について

〔説明〕 学校業務支援システムの共同化に関する事務の管理と執行を徳島県に委託するため、議会の議決を必要とするもの。

〔質疑〕 学校業務支援システムの導入により、どれくらいの業務負担軽減につながる見込みなのか。

〔回答〕 他県の事例としては、システム導入により1年目は1人あたり年間136時間程度、2年目は1人あたり年間229時間程度の負担軽減につながった実績がある。

〔質疑〕 学校業務支援システムのセキュリティ面はどうなるのか。

〔回答〕 システムの統一化を図ることにより、現在本市が独自に使用しているシステムよりも強固なセキュリティを築くことができる。

生活福祉委員会

平成30年第4回定例会において、生活福祉委員会への付託議案はありませんでした。

産業建設委員会

● 議案第85号 市道路線の一部廃止について

〔説明〕 明神丸山西5号線の一部廃止を行うにあたり、議会の議決を必要とするもの。

〔質疑〕 市道の廃止を行うことで不利益を被る方がいる可能性があるが、地域の方や周辺の土地の所有者からは理解を得られているのか。

〔回答〕 関係する土地所有者および地元町内会からの理解は得ている。

予算決算委員会

● 議案第81号 平成30年度鳴門市一般会計補正予算（第3号）

〔説明〕 新庁舎建設にかかる基本設計策定などの業務、県知事や県議会議員選挙、幼稚園の空調整備などのため所要の補正を行うもの。

〔質疑〕 日本万国博覧会の開催が決まり、資材などの高騰が予想される中、平成32年度中に新庁舎建設の着工を目指す理由は。

〔回答〕 南海トラフ巨大地震の発生確率が高まるなか、市民アンケートでは防災拠点の整備を望む声もあり早期の着工が必要と考えている。

〔質疑〕 新庁舎建設基本計画が素案の段階で、基本設計業務に関する予算を計上するのではなく、決定した段階で予算計上してもよいのではないか。

〔回答〕 より有利な地方債を活用する必要がある、その要件を満たすためには、切れ目なく事業を推進する必要があることから、今回の補正予算を認めていただきたい。



災害時の防災拠点として機能が十分に発揮できるように市役所本庁舎を建てないといけないね。

● 議案第82号 平成30年度鳴門市モーターボート競走事業会計補正予算（第2号）

〔説明〕 舟券売上金の増額による収益的収入および支出の予定額の増加に伴う補正を行うとともに、エディウィン鳴門増築改修およびイベントホールの建築に伴う設計費用などについて所要の補正を行うもの。

〔質疑〕 エディウィン鳴門の増築に伴い、どの程度の駐車スペースが減るのか、また、増築にかかる指定席は何席か。

〔回答〕 駐車スペースとしては35台分程度減少する。指定席は60～80席程度を予定している。また、個室を3、4室整備する予定である。

一般質問

代表質問

① 藤田 茂男(会派 潮)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) スポーツの振興について
- (2) 観光行政について



④ 宅川 靖次(会派 平成なると)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) 鳴門市総合戦略について

2. 地域活性化の推進について

- (1) 道の駅について



② 大石美智子(会派 創心クラブ)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) 環境政策について
- (2) 児童虐待防止対策について

⑤ 長濱 賢一(会派 青藍)

1. 鳴門市新庁舎建設について

- (1) 新庁舎建設基本計画(素案)について
- (2) 現庁舎(増田建築)の存廃について
- (3) 新庁舎建設の今後の進め方について

2. 鳴門市の都市計画について

- (1) 本市の都市計画に関する様々な方策について
- (2) 鳴門市中心市街地活性化基本計画について

3. 鳴門市の観光施策について

- (1) 第六次鳴門市総合計画・鳴門市観光振興計画について
- (2) 次期鳴門市総合計画・新しい鳴門市観光振興計画策定について

③ 橋本 国勝(会派 有志会)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) 鳴門市スーパー改革プラン2020について
- (2) 第六次鳴門市総合計画について



⑥ 松浦 富子(会派 公明党)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) 市営住宅について
- (2) 福祉行政について



問 スポーツを通じた誘客施策について、2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、また、2021年関西ワールドマスタースと世界レベルのスポーツの祭典を控え、日本全国においてスポーツ熱が高まることは、スポーツを通じた市の活性化を図っていく大きなチャンスである。

答 スポーツ合宿誘致について、国内のみならず外国を対象にした取り組みも効果的であると思うが、どのように考えるのか。

問 本市では、スポーツを「産業」と捉え、スポーツによる集客力を最大限活かし、観光などに誘導することにより地域経済の活性化を図っています。鳴門スポーツパス事業では、約1万3千名に市内施設で特典を受けられるパスポートを配布し、一定の成果が出ています。また、旅行代理店や大学訪



NARUTOスポーツパス



会派 潮
ふじた しげお
藤田 茂男

問 JR鳴門駅前周辺整備や観光案内所について。

答 包括連携協定を締結した、ニッポンタブレット株式会社タブレット端末などを利用した多言語での案内を実施するとともに、なんと金時クレーンゲームや休憩所、トリックアートの設置などを行っています。また、JR四国によると、来年度に駅舎の耐震化工事を実施する予定で、現在、老朽化などで課題のあるトイレを含めて協議を行っています。

問 観光行政について、インバウンド対策の長期的視点を含めた考えは。

答 広域での取り組みが効果的であると考えており「瀬戸内四都市広域観光推進協議会」などの関係機関と連携しながらさまざまな取り組みを進めています。

問 新たなスポーツセンターの整備が早期に必要な考えか。

答 「鳴門市スポーツ推進計画」や「鳴門市公共施設等総合管理計画」を踏まえ、今後検討を進めてまいります。

問 など誘致活動を進める中で、インバウンド合宿については、特に可能性を感じています。



会派 創心クラブ
おおし みちこ
大石美智子

問 先進国のプラゴミを中国や東アジアの国々が輸入しなくなり、世界中の国々がその処理に苦慮している。

答 プラゴミの処理は、日本容器包装リサイクル協会に委託しているが、取引価格に影響が出る場合や全国的な処理の変化によっては、焼却処分も選択肢の一つとなるため、状況を見て判断していきたいと考えています。

問 合併処理浄化槽推進のため、浄化槽市町村整備推進事業の実施について、さらにその事業をPFI方式で実施する提案についての考えは。

答 メリットは、初期の個人費用負担が抑えられ、市町村が点検・清掃など維持管理を行うため適切な管理が可能。また、PFI方式の場合は、市町村の負担も軽減できるが、

使用料徴収や維持管理などの負担が増加することとなり、十分な検証が必要です。しかし、水環境整備には、合併処理浄化槽の普及促進が必要であるため、今後も国や県の動向を注視し調査研究してまいります。

問 鳴門市は、児童虐待の通告があった場合の対応として、児童の安否を目視で確認しているのか。48時間ルールの時間内に安否を確認しているのか。

答 児童虐待の通告を受けた場合、関係機関から情報収集・共有を行い、児童相談所や警察と連携・協力し対応しています。安全確保については、緊急性が高い場合は48時間以内に現地に赴き、児童の安全確認を行い、必要に応じて一時保護や児童相談所・警察へ事案を送致し、対策を講じていただいています。

問 児童相談所全国共通ダイヤル「189」の周知啓発をより推進し、市民の皆様にも児童虐待への理解を深めていただき、早期発見と早期対応に努めています。



会派 有志会
はしもと くにかつ
橋本 国勝

問 行財政改革の効果を生みながら依然として財政状況が厳しい要因を伺いたい。

答 人件費が減少している一方で、少子高齢化の進行や国の制度改正の影響などもあり、扶助費は平成27年度以降も計画額を上回る状況が続いており、後期高齢者医療特別会計などへの操出金が増加、公債費も30億円を超える高どまりの状況が続いています。また、扶助費の伸びが見込みを上回るとともに防災対策事業など早急な対応が求められる新たな財政需要にも的確に対応してきたことから、財政状況は引き続き厳しい状況にあります。地方債残高や基金残高などは計画の範囲で推移しております。

問 財政健全化目標を踏まえながら財政運営に努めているところですか。



スーパー改革プラン

問 普通会計における平成29年度の職員数抑制の計画が図られていないように見受けられる。適材適所の配置で抑制に取り組むべきと思うが見解を伺いたい。

答 臨時職員・嘱託職員・再任用職員が全職員に占める割合は3割を超えています。今後は正規職員を含め、すべての職員の能力や適正を見きわめながら、適材適所の人員配置に努めるとともに、スリムで機能的な組織・機構づくりを進めることにより、全体として職員数の抑制につなげたいと考えています。

問 今後の地方債の残高および公債費の発行状況、発行計画を伺いたい。

答 地方債残高および公債費は、臨時財政対策債を除く残高を平成32年度末は170億円、公債費は20億円までに抑制する目標を掲げており、現状は計画の範囲で推移しています。市債の発行については、これまで以上に計画的な発行に努めるとともに、国や県の動向を注視し、補助制度や地方交付税措置のある事業を優先的に実施するなど、できる限り財政負担の軽減を図りながら緊急性の高い重要課題に対応したいと考えています。



会派 平成なると
たくかわ やすじ
宅川 靖次

問 鳴門市総合戦略のうち、子育て支援についての現状と今後の取り組みについて。

答 平成27年10月に県内初となる「子育て世代包括支援センター」を開設するとともに、保健師、助産師などによる相談業務の充実に取り組みんでいます。また、来年10月には幼児教育の無償化が実施される予定です。現時点においては、国からの詳細な通知などはありませんが、今後も動向を注視しながら適切な対応を図るとともに、鳴門市総合戦略に基づき、さらなる子育て支援策の推進に努め、妊娠、出産、育児まで切れ目のない少子化対策に取り組んでまいります。



子育て世代包括支援センター
～鳴門市版ネウボラ～

問 鳴門市の雇用創出に向けた取り組みについて。

答 地域内企業の成長による雇用創出

と企業誘致による雇用創出の2点を位置づけています。鳴門市就職マッチングフェアにおいて、介護などで時間に制約がある方にも仕事の機会を提供するため、パートタイム労働者の求人も追加し、また、子育て中の方を対象とした働き方相談室を同時開催するなど、事業内容を見直して企業と求職者のニーズに対応するよう努めています。今後も、本市の状況に応じた手法により、さまざまな取り組みを進めてまいりたいと考えています。

問 現在の道の駅計画の進捗状況と今後の推進に向けた取り組みについて。

答 地権者の方々への事業説明を行ったほか、現地での測量もほぼ計画どおりの進捗状況となっています。今後については、基本計画に掲げるコンセプトや道の駅の整備にかかる目標・方針を具現化するための取り組みを順次本格化させてまいります。また、平成31年度は起業地の用地買収を行い、実施計画に着手することとしており、平成32年度からの工事着手、平成33年度末のオープンを目指し、鋭意事業進捗に努めてまいります。



会派 青藍
ながはま けんいち
長濱 賢一

問 鳴門市新庁舎建設について（基本計画素案の概要・進捗状況・建設場所・規模・建設費、増田建築の存廃、今後の進め方など）

答 素案において、建設場所は、現庁舎敷地とし、規模は、職員数を443名と想定し、総務省基準により1万1千2百㎡としました。庁舎建設費は、総額61億62億円を見込んでいます。現庁舎については、さまざまな観点から検討した結果、取り壊しもやむなしとの結論となりました。市内の増田建築については、今後検討してまいります。今後のスケジュールは、パブリックコメントを実施し、これを、検討委員会に諮った後に基本計画を策定します。基本設計の委託者選定は公募型プロポーザル方式で選定を検討しています。



1961年に増田友也氏の設計により建設された市民会館

要望 基本計画については、市民一人10万円もの負担を強いることから、市内各地に出向いて、丁寧に説明する必要がある。パブリックコメントの結果は真摯に受け止め、意見を反映してほしい。基本設計時には、理事者・議員・市民が協働で検討する組織をつくってほしい。増田建築の利活用については、さらなる検討を要望する。

る必要がある。パブリックコメントの結果は真摯に受け止め、意見を反映してほしい。基本設計時には、理事者・議員・市民が協働で検討する組織をつくってほしい。増田建築の利活用については、さらなる検討を要望する。

問 都市計画について（都市計画道路・中心市街地活性化基本計画の見直しなど）

答 都市計画道路は、土地区画整理事業を中心に進め、改良率は、78.3%です。中心市街地活性化基本計画は、地域の関係者の皆様の意見を聞きながら検討していきたいと考えています。

要望 中心市街地の活性化について、さらなる検討を要望する。

問 観光施策について（鳴門市観光振興計画・第六次総合計画・今後の第九ブランド化や東京オリンピック・大阪万博への対応など）

答 観光施策は、観光ブランドづくり、観光客受け入れ環境整備、情報発信、にぎわいと交流の創出を中心に進めています。今後は、総合計画の実施計画を見直しながらインバウンド施策など交流人口の増加による地域経済の活性化につなげてまいりたいと考えています。



会派 公明党
まつ くら とみ こ
松浦 富子

問 平成30年3月31日付の国土交通省通知において、公営住宅入居手続きにおける連帯保証人の確保に関する記述を削除する旨が示されましたが、本市の考えは。

答 本市の市営住宅条例における入居手続きにかかる条項では、第11条第3項で、特別な事情がある場合は連帯保証人の連署を要しないこととしています。本市では、連帯保証人の確保ができない理由だけで入居を拒むようなケースが生じることはありませんが、原則的には、可能な範囲で連帯保証人の確保に努めていただく現状の方針は維持していきたいと考えています。

問 市内には、障害者施設や障害福祉サービス事業所が複数あり、障害者支援が行われているが、地域生活支援拠点などについては整備されていない。今後の本市の取り組みについての考えは。

答 平成29年度、本市の提案により、県市長会として、地域生活支援拠点などに関する地域調整支援機能の強化、整備促進について県に要望したところ。今後、県や近隣自治体と連携を図りながら、地域生活支援拠点などの整備に向けて取り組みを進めてまいりたいと考えています。



地域生活支援拠点「地域拠点センターふきのとう」
(宮城県塩竈市・多賀城市・松島町・七ヶ浜町・利府町)

問 介護サービスの需要に対する介護人材確保を図る必要があるが、本市の取り組みは。

答 本市においては、一定の知識や技術を習得する生活支援サポーター養成講座により人材の育成を図るとともに、介護サービス事業者への説明会などにおいて、国や県の取り組みを積極的に周知してまいります。

個人質問

① 高麗 裕之

1. 水道事業について

- (1) 水道料金について

2. 障がい者の雇用について

- (1) 障がい者を対象とした職員採用について
- (2) 障がい者雇用のあり方について
- (3) 介護保険制度におけるデイサービス事業について

3. 教育行政について

- (1) 外国語教育について

④ 佐藤 絹子

1. 観光行政について

- (1) 「駅前足湯 ふろいで～」について
- (2) 鳴門駅前のトイレの新設について

2. モーターボート競走事業について

- (1) イベントホールの建設について

② 上田 公司

1. 福祉行政について

- (1) 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画について

③ 三津 良裕

1. 助け合い、支え合いの地域づくりについて

- (1) 町内会・コミュニティの充実・活性化について

2. 大規模災害に備えた取り組みについて

- (1) 地震津波対策推進計画について
- (2) 消防活動について

2. 土木行政について

- (1) 空き家対策について
- (2) 街灯のLED化について

3. 教育行政について

- (1) いじめ、不登校対策について
- (2) 通学路の安全対策について

■会議録を見てみよう■

次の2つの方法で一般質問などの内容を詳しく確認することができます

【窓口で見る】

- ① 市役所本庁舎3階の議会事務局までお越しください
- ② 見たい会議録をお伝えください

【ウェブサイトから見る】

- ① 「鳴門市議会」を検索
- ② 鳴門市議会公式ウェブサイト内の「会議録検索システム」から見たい会議録を検索

URL : <http://ssp.kaigiroku.net/tenant/naruto/pg/index.html>

会議録
検索
システム





こうらい ひろゆき
高麗 裕之
(有志会)

問 4月1日から水道料金が約20%増額され、10月には消費税が8%から10%に引き上げられることから、相次ぐ値上げで市民生活への影響を懸念している。給水収益の減少に加えて、共同浄水場などの設備投資が必要となっていく中で、水道料金はさらに増額になるのか。

答 2024年度以降の水道料金については、管路更新などの費用に加え、共同浄水場の建設費用も確保する必要があり、今回の料金改定と同様に、改めて水道料金を算定することが必要であると考えています。



重要なライフライン 水道水

要望 暮らしにとって重要な水道料金の値上げが続けば、市民の生活はますます苦しくなる。毎日飲む水は命をつなぐ大切なものであり、さらなる経営努力に努めていただくよう強く要望する。

問 中央省庁全体で障がい者雇用の水増しがあつたことが発覚した。今まさに、公的機関の障がい者雇用への姿勢・本気度が問われる事態になっている。今後の鳴門市における障がい者雇用のあり方についてどのようなことを考えているのか。

答 職員採用試験の不適切条件設定問題や障がい者雇用率策定の水増し問題にかかる一連の報道は、障がい者雇用に対する公的機関の意識や姿勢のあり方を厳しく問うものであると認識しています。積極的に障がい者の採用に努めたいと考えています。

要望 障がい者雇用の原点に立ち返り、それぞれの人が能力を発揮できる職場改革に取り組み、障がい者雇用を推進するよう要望する。



うえだ こうじ
上田 公司

問 介護認定を受けていた方が家族によって殺害されるという事件を受け、市は関係団体などによる意見交換会を実施しているが、今後は、参加した関係者が継続して集まる機会を設けるとともに、さらなる情報共有や課題解決に向けた連携について早期に検討することを提案するが。

答 介護家族の不安や悩みについては、基幹型地域包括支援センターや市の担当者による訪問・連絡調整、また、介護者家族の会による定期相談会や集い・訪問などが実施されていますが、今回改めて地域や関係機関との連携・周知啓発について、その重要性を再確認しました。今後は継続した取り組みのため、意見交換会に集まっていたいただいた関係者などに、引き続き意見を聞く機会が必要であると考えています。

問 消防本部庁舎の非常用電源は津波の基準水位より低い場所にあることから、津波発生時には消防本部とし

てほぼ機能しない。市の責務として早急に非常用電源の移設を行う必要があると考えるが。

答 今後、新市庁舎の設備機能を検討する中で、あわせて検討します。

問 災害発生時、避難所に情報収集や健康維持に必要な資機材などが確保されていないことで、さらなる不安や健康状態の悪化につながるケースもあるが、市として、各避難所において国の避難所運営ガイドラインが示す通信設備や非常用電源、テレビなどをどの程度配備しているのか。

答 非常用電源は、142か所の避難所のうち38か所、テレビについては13か所で、通信機器については配備していません。



鳴門市 避難所運営マニュアル



みつ よしひろ
三津 良裕
(創心クラブ)

問 助け合い支え合いの地域づくりとしての自治会・町内会の活性化への取り組みについて。

答 他市町村からの転入手続きを行う市民課で町内会への加入促進リーフレットを配布したり、町内会加入取り次ぎ依頼書を備え付けるなど加入促進に努めています。

問 鳴門市の65歳以上の方だけの戸建て世帯数は9940戸で全体の約55%。今後、空き家が増えて老朽化し、台風などの災害時に瓦が飛び散るなどの危険な空き家とならないよう、空き家の発生を抑制する対策を講じる必要があると考えるが。

答 空き家になる前の考え方や対策の重要性について、さらなる周知に努めるとともに、関連する相談業務などについても積極的に取り組んでまいります。

問 街路灯の設置間隔の基準は100m以上であるが、地域の安全性を考慮し100m以内でもLEDの街路灯を設置すべきである。市内の街路灯をすべてLED化する事業についてどのように取り組んでいくのか。

答 市内に道路照明灯が約2000基、防犯灯が約3000基設置されています。来年度より5ヵ年計画で市内の街路灯をすべてLED化する事業に取り組みたいと考えています。



LED化された道路照明灯

問 小学校・中学校でのいじめの現状と対応、防止への取り組みについて。

答 平成29年度の本市のいじめ実態調査では、小学校469件、中学校42件のいじめが認知され、年々増加の傾向にあります。学校全体で早期に適切な対応を行っております。

問 小学校・中学校での不登校の現状と対応について。

答 平成30年7月の調査で小学生4名、中学生28名となっています。校内委員会を設置し、個々の児童・生徒に寄り添った取り組みを行っています。

問 通学路の安全性を確保する防犯体制について。

答 安全マップを作成し、見守りの強化を図るとともに、子どもたちの防犯・安全教育に活用しています。



さとう きみこ
佐藤 絹子
(平成なると)

問 「駅前足湯ふるいで」の利用状況について。

答 鳴門駅を利用する観光客や市民の皆様の憩いの場を提供することを目的に整備し、7月の開設以来4ヵ月間で約6200人、一日平均約60人の利用があります。また、各種イベントとの連携もあり、阿波踊り期間最終日には247名の利用がありました。8月に実施したアンケート調査の結果では、3割が県外からの観光客や帰省客で、年齢別では30歳未満、30歳代から50歳代、60歳以上が約3分の1ずつ占めています。利用



駅前足湯ふるいで～

後の感想としては、約9割の方が「よかった」、「大変よかった」と回答されているほか、足湯目的で鳴門駅を訪れた方が約4割おられるなど、本市の新たな観光スポットとして、県内外の方に少しずつ認知されてきています。

問 鳴門駅前整備後の現状は、鳴門市の管理するトイレもない。トイレの新設について伺います。

答 JR四国によると駅舎の耐震化工事を新年度に着手するとのことであつたことから、鳴門駅周辺の整備の一環としてJR四国と連携し、快適で利便性の高い公衆トイレを新設管理する方向で現在協議を行っているところです。

要望 鳴門市もお金を奮発して女性用トイレを、多目的トイレを含め5基は設置していただきたい。

問 ボートレース鳴門のイベントハウルの建設について。

答 芝生広場の一角に鉄骨平屋建て700㎡程度の規模で、平成32年2月末の完成を目指しています。建設事業費の一部はボートレース振興会の助成事業を活用する予定です。

■ 新しい委員会構成 ■

(H31.2.28現在)

委員会とは、議案などを専門的・能率的に審査するため、本会議の予備的審査機関として条例により設置されるものです。

現在、鳴門市では4つの常任委員会を設置し、予算や条例の制定・改廃、住民などから提出された請願の審査、所管分野の事務についての調査を行っています。

また、議会の運営について協議する議会運営委員会、議会の広報に関わる基本的事項について協議する議会広報委員会が設置されているほか、特に審査が必要とされる案件がある場合には、特別委員会が設置されます。

総務文教委員会

人事や財政、市税、情報化、総合計画、統計、公共交通、防災、消防、学校教育、社会教育などに関する事項を担当しています。

委員長	林	勝義
副委員長	平塚	保二
委員	谷崎	徹
	長濱	賢一
	橋本	国勝
	松浦	富子
	山根	巖

生活福祉委員会

戸籍やスポーツ、文化、環境、国民健康保険、保健、医療、介護、人権、障がい者福祉、子育て支援などに関する事項を担当しています。

委員長	上田	公司
副委員長	潮崎	憲司
委員	東	正昇
	佐藤	絹子
	藤田	茂男
	宮崎	明
	野田	粹之

産業建設委員会

都市計画や市営住宅、市道、下水道、浄化槽、雇用対策、企業誘致、観光、農林水産、上水道、ボートレースなどに関する事項を担当しています。

委員長	三津	良裕
副委員長	高麗	裕之
委員	秋岡	芳郎
	宅川	靖次
	圃山	俊作
	浜	盛幸
	東谷	伸治

予算決算委員会

市の予算・決算と監査委員が行う検査の結果に関することを担当しています。

委員長	橋本	国勝
副委員長	宮崎	明
委員	議長を除くすべての議員	



分担することで、より詳細で専門的な審査・調査ができるんだね。

議会運営委員会

定例会・臨時会の会期や日程事項、質問者の順序の調整など、議会運営の全般について協議・意見調整を図るための機関です。

委員長	野田	粹之
副委員長	長濱	賢一
委員	橋本	国勝
	松浦	富子
	東	正昇
	佐藤	絹子
	藤田	茂男
	三津	良裕

議会広報委員会

議会広報番組や議会だよりなど、議会からの情報発信に関する事項について協議するための機関です。

委員長	宅川	靖次
副委員長	秋岡	芳郎
委員	林	勝義
	松浦	富子
	佐藤	絹子
	宮崎	明
	三津	良裕
	圃山	俊作

議案審議の流れ

本会議（全議員で構成する会議で、議会の権限に関するすべての意思決定を行います。）

- 開 会 会議を開くには議員定数の半数以上の議員の出席が必要です。
- 議案提出 議案には、市長から提出されるものと、委員会や議員から提出されるものがあります。
- 議案説明 議案について提出者から内容の説明があります。
- 質疑・答弁 議員が議案について質疑を行い、市長などが答弁します。
- 委員会付託 質疑が終わると、議案などをさらに詳しく調べるために、委員会に審査を付託します。

委員会【付託議案審査】

- 説明表 質疑 明疑決 議案や請願などについて審査し、委員会として賛成か反対かの態度を決めます。

本会議

- 委員長報告 委員会審査が終わると再び本会議を開き、委員会で決まった審査結果を委員長が報告します。
- 質 疑 委員長の報告についての質疑をします。
- 討 論 議案について賛成か反対かの意見を述べます。
- 表 決 議案について賛成か反対かを出席議員の過半数で決めます。〔※出席議員の3分の2など、一部特別多数を必要とするものもあります。〕
- 閉 会

これらの権限に基づき、主に以下の仕事をしています。

【請願の受理】

市民などから提出される請願については、市議会として採択、不採択を決定します。

【意見書の提出】

市の公益に関することについて、国会や関係行政庁に意見書を提出することができます。

【予算を決める】

市長から提案された予算案について、認めるかどうかを決めます。予算案については、市長のみが提出できることになっています。

【決 議】

市民生活にかかわる重要なことや適正な市政の推進をはかるために必要なことなどについて、議会として意見を表明します。

【条例の制定・改廃】

市のルール（条例）を決めます。条例案は、市長だけでなく、議員も提出することができます。

市議会とは……

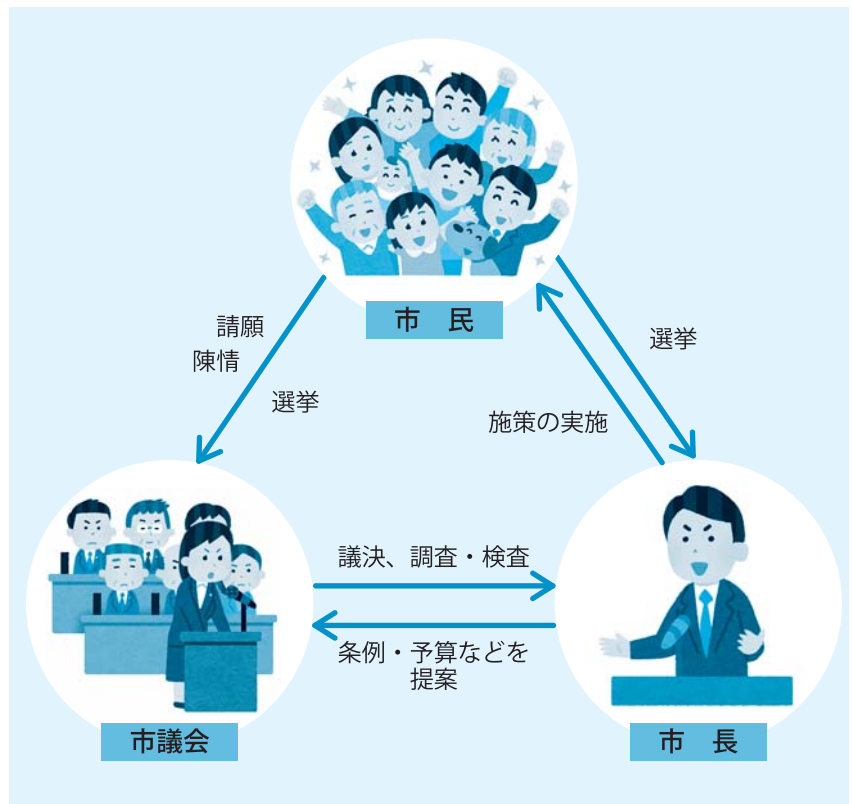
市民・市議会・市長

市政に関することを決定する場合に、市民全員が集まって話し合うことが理想的ですが、現実的ではありません。

そのため、市民に選挙で選ばれた議員により構成される市議会や市長を中心として市政を運営しています。

市議会と市長は、独立・対等の立場で互いに市政発展のために努めています。

また、市議会は、市長や議員から提案される議案などについて審議し、事案を決めていることから「議決機関」、市長を中心とする市長部局は、市議会で決められたことに基づいて市政を進めることから「執行機関」と呼ばれています。



市議会の主な仕事

市議会は、市民の代表として活動するため、議決権・監視権・選挙権・自律権・意思表明権などを持っています。

【議決権】

市政を進めていく上で重要な案件については、市議会の決定が必要です。これを議決といいます。

- 条例の制定・改正・廃止をすること
- 予算を決めること
- 決算を認定すること
- 市の税金、使用料、手数料などの徴収に関すること
- 重要な契約を結ぶこと
- 財産の取得や処分をすることなどがあります。

【市政のチェック】

市政が市民の期待どおりに適正に行われているかを調べるために、市の事務に関する質問をしたり、調査をしたり、また、監査委員に監査を求めたりします。

【同意】

市長から提出された副市長、教育長、監査委員、教育委員などの人事案件について同意するかどうか決めます。

■ 会 派 構 成 ■

(H31.2.28現在)

市政に対して同じ考えや意見を持っている議員の集まりを「会派」といいます。

【会派構成は変更される場合があります】

潮(うずしお)

会 長 東 正昇
副会長 谷崎 徹
幹事長 東谷 伸治
会 計 圃山 俊作
会 員 林 勝義
会 員 藤田 茂男

創心(そうしん)クラブ

会 長 野田 粹之
幹事長 三津 良裕
会 計 秋岡 芳郎
会 員 大石美智子
会 員 山根 巖

平成なると

会 長 佐藤 絹子
幹事長 宅川 靖次

青藍(せいらん)

会 長 長濱 賢一
幹事長 宮崎 明

公 明 党

会 長 松浦 富子
幹事長 浜 盛幸

有志会(ゆうしかい)

会 長 橋本 国勝
幹事長 潮崎 憲司
会 員 高麗 裕之

無 所 属

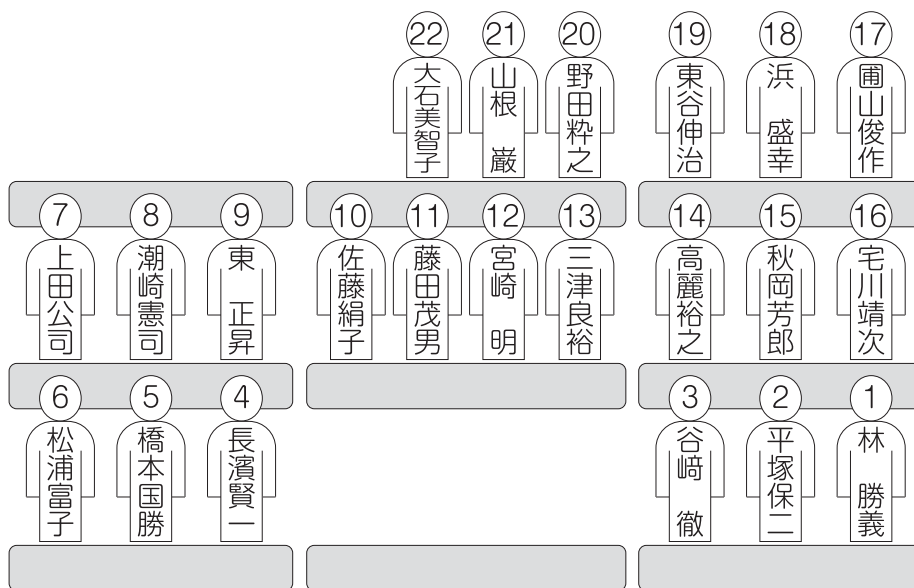
上田 公司
平塚 保二

■ 議 場 議 席 図 ■

議場の議席は、常任委員会の改選に伴い変更されます。

(傍聴席側)

本市議会では慣例により、議長：22番、副議長：21番、議会運営委員長：20番と定められています。
その他の議員については、常任委員会を単位として1番から、総務文教委員会、生活福祉委員会、産業建設委員会の順になります。



理事者席

演台

理事者席

事務局席

事務局長席

議長席

議会活動 (平成30年12月～平成31年2月)

平成30年

12月

- 4日 一般質問 (～6日)
- 6日 予算決算委員会
- 7日 総務文教委員会
- 9日 四阿・案内パネル完成除幕式典
- 10日 生活福祉委員会
- 11日 産業建設委員会
- 14日 議会運営委員会／全員協議会
議会運営委員会
徳島駅伝選手結団式
- 17日 本会議
- 18日 林崎小女子バドミントン全国大会出場
表敬訪問
- 20日 議会運営委員会
全員協議会 (議長立候補演説)
- 21日 議会運営委員会
第4回定例会閉会 (正副議長選)

平成31年

1月

- 3日 第65回徳島駅伝開会式
- 4日 第65回徳島駅伝応援 (～6日)
- 5日 地方卸売市場初市
鳴門市新年交流会
- 6日 第65回徳島駅伝閉会式
- 8日 議会広報委員会
- 9日 正副議長就任挨拶 (県内市町) (～10日)
- 13日 消防出初式／成人式
- 16日 八幡浜市議会 (愛媛) 行政視察
- 22日 議会広報委員会
- 23日 愛川町議会 (神奈川) 行政視察
市婦人連合会新年芸能交流大会
- 26日 阿波踊振興協会新年会
- 29日 大津中央公民館リニューアル式典
議会広報委員会
- 31日 小学校連合音楽会 (文化会館)

2月

- 1日 大麻町商工会新年経済懇談会
- 5日 日程協議
- 6日 全国高速自動車道市議会協議会理事会・
定期総会 (東京)
野田市議会 (千葉県) 行政視察
- 7日 全国広域連携市議会協議会総会 (東京)
- 8日 議会広報委員会
- 12日 議会運営委員会
- 13日 市社会福祉大会
- 16日 市民劇場定期総会
- 19日 第1回定例会開会
予算決算委員会／全員協議会
- 24日 鳴門クロスカントリー大会
- 25日 一般質問 (～27日)
- 27日 予算決算委員会
- 28日 総務文教委員会



消防出初式
(平成31年1月13日)



【議会活動】



成人式
(平成31年1月13日)



平成31年 第1回定例会の日程

平成31年第1回定例会は、2月19日から3月20日までの30日間です。

- 2月19日(火) 第1回定例会 開会 ☒ ☒
予算決算委員会(当初予算の全体説明) ☒
- 20日(水) 一般質問通告締切
- 25日(月) 一般質問(会派代表質問) ☒ ☒
- 26日(火) 一般質問(個人質問) ☒ ☒
- 27日(水) 一般質問(個人質問) ☒ ☒
予算決算委員会 (補正予算の全体説明) ☒
- 28日(木) 総務文教委員会 ☒
- 3月1日(金) 生活福祉委員会 ☒
- 4日(月) 産業建設委員会 ☒
- 5日(火) 予算決算委員会 (普通質疑) ☒
- 6日(水) 予算決算委員会 (普通質疑) ☒
- 7日(木) 予算決算委員会 第1分科会 ☒
- 8日(金) 特別委員会 ☒
- 11日(月) 予算決算委員会 第2分科会 ☒
- 12日(火) 予算決算委員会 第3分科会 ☒
- 13日(水) 予算決算委員会 (特別質疑) ☒
- 18日(月) 予算決算委員会 (採決) ☒
- 19日(火) 議会運営委員会・全員協議会
議会運営委員会
- 20日(水) 第1回定例会 閉会 (議案採決) ☒ ☒

☒：インターネットで中継・録画配信
☒：ケーブルテレビで中継・録画放送

鳴門市議会新体制決まる!!

平成30年12月21日に開催された第4回定例会本会議において、議長・副議長選挙および議会選出監査委員の選任が行われ、次の3名が選ばれました。

また、新しい議長のもと委員会構成が変更されました。

(各委員会の構成は11ページをご覧ください)



副議長

やまね いわお
山根 巖

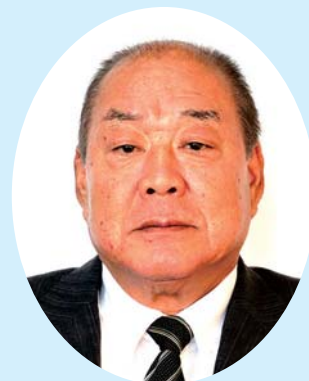
市民の皆様信頼され、開かれた議会を目指します



議長

おおishi みちこ
大石 美智子

女性の視点に基づいた人に優しいまちづくりを目指します



監査委員

たにざき とおる
谷崎 徹

監査委員として事業内容や進捗状況のチェックに努めます

～ 編集を終えて ～

平成31年に入り、早2ヶ月が経ちました。“平成”も残すところわずかです。

「議会だより」も次回号からは新しい元号のもと発行することとなりますので、今回で“平成”の「議会だより」は最後です。

みなさんは、平成にどのような思い出があるでしょうか。

新元号となっても、鳴門市議会の情報をみなさんにしっかりお伝えできるよう取り組んでまいりますので、引き続きご愛読くださいますようお願いいたします。

《議会広報委員会》

委員長：宅川 靖次

副委員長：秋岡 芳郎

委員：林 勝義・松浦 富子・佐藤 絹子
宮崎 明・三津 良裕・高麗 裕之
團山 俊作

市民の広場

鳴門市議会では、市民のみなさんが議会をより身近に感じられるような議会だよりをめざして、日々取り組んでおります。

本紙をお読みになり感じたことや疑問点などがありましたら、議会事務局まで手紙・ファクス・Eメールなどでおよせください。

① 議会だより紙面について（感想、ご要望など）

② 議会のしくみや専門用語についての疑問など

※内容についてお問い合わせさせていただくことがありますので、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記してください。

… 市民の皆さんのご意見をお待ちしています …

※ 宛先 ※ 鳴門市議会事務局

〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地

TEL (088) 684-1234 FAX (088) 684-0814

Email gikai@city.naruto.i-tokushima.jp



市議会では、市民のみなさんにわかりやすい、開かれた議会を目指し、本会議や常任委員会、特別委員会などについて、インターネットによる生中継と録画による配信を行っています。

また、本会議は、ケーブルテレビのテレビ鳴門でも、生中継に加え、録画配信を行っています。ぜひご覧ください。